

令和3年12月10日

職員提案事務局発行



FROM TO

伏見市長から職員の皆さんへ **情熱** を込め12月3日理事者会議での伏見隆市長からのメッセージをお届けします。

おはようございます。

★綱紀粛正について

先ず初めに、綱紀粛正についてです。職員の皆さんには、日ごろから公務に携わる者として、服務規律の確保に留意し、公私を問わず市民からの信用を損なわないよう注意喚起しているところです。しかしながら、皆さんも既にご存じのとおり、極めて遺憾なことに、公文書の不適正な取り扱いということで、10月29日付けで懲戒処分を行うこととなりました。

これは、コンプライアンス推進という市政運営上、あるまじき行為で、非常に重要な原則に対する背信行為であり、市政への信頼を大きく損ねるものです。

また、つい先日、11月30日付けでもパワー・ハラスメント等による懲戒処分がありました。

一度失った信頼を取り戻すのは、そう簡単なことではありません。本日出席されているみなさんが各部署で職員の先頭に立って襟を正し、より一層、気を引き締めていただくようお願いしておきます。また、12月1日付け「服務規律の確保について」の通達趣旨を深く認識することはもちろんのこと、職員一人ひとりへしっかりと伝わるよう周知するとともに、意識啓発に努めていただくようお願いします。

★新型コロナウイルス感染症について

さて、新型コロナウイルス感染症についてですが、第5波の爆発的な感染拡大は、8月下旬をピークに、その後は減少傾向となりました。

緊急事態宣言が解除された9月末以降、自粛要請が緩和されてからも、新規感染者の減少傾向は続き、先日枚方市でも感染者が7日間連続ゼロとなり、11月30日には療養者がゼロとなりました。

しかし、国内でも変異ウイルスのオミクロン株が発見され、海外では感染が再拡大しており、感染の第6波への備えは必要な状況です。

ワクチン接種については、国の方針に基づき、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、2回接種の完了後、原則8ヵ月以上経過後、3回目の追加接種を実施します。この接種までの期間については、短縮される可能性も指摘されており、柔軟に対応できるよう心構えをしていただき、第6波の備えもあわせて、市役所一丸となって取り組んでいただくようお願いしておきます。

★GIGA フェス 2021～ミライのマナビ～について

10月30日に教育関連の総合イベントとして、「GIGA フェス 2021」が本市総合文化芸術センターで開催されました。このイベントにおいて、パネルディスカッションが実施され、私もパネリストの一人として参加しました。パネリストには、神戸常盤大学の山下敦子（やました・あつこ）教授や保育士で SNS でも人気のてい先生も参加し、ミライのマナビについて共に語り合いました。

このディスカッションには、市内の中学生も参加しており、自分たちの取り組みや意見をしっかりと発言していました。子どもたちは、こういった場や機会を与えられることにより、どんどん成長していく無限の可能性をもっていることを実感しました。

この GIGA フェスは、毎年開催されていた教育フォーラムが装いを新たにしたもので、非常に発信力のある素晴らしいイベントでした。子どもたちだけでなく、学校現場や教育委員会の前向きにチャレンジしていく姿勢も大いに感じることができ、とてもうれしかったのでご紹介させていただきました。

★DX の推進について

DX の推進に向けては、中核市市長会のプロジェクトチームの幹事市として、提言書をまとめ、11月17日、デジタル庁の牧島大臣へ提言活動を行ってきたところです。

庁内においては、ここにいる皆さん、各部総務担当課への WEB 会議用タブレット端末の配備を完了させ、会議や打ち合わせなど、移動時間の短縮につながるオンライン環境を充実したところです。

今後益々、リアルとオンラインを使い分け、効率的・効果的な会議運営を実施していただくよう、お願いします。

また、DX は、ペーパーレス化やアナログ業務のデジタル活用など、単なるデジタル化に留まらない、既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なデジタル改革です。

既存のしくみ、前例や慣習にとらわれることなく、目的をしっかりと捉えたうえで、しくみを変えることも視野に入れ、デジタル技術を活用することで、より満足度の向上、多様な幸せの実現をめざしていきたいと考えています。そのためには、職員一人ひとりの意識改革、庁内連携が必須と考えますので、理事者のみなさんが率先して進めていただくようお願いしておきます。

また DX とあわせて、公民連携による課題解決についても常に意識していただきますようお願いいたします。

★2025 年大阪・関西万博について

2025 年 大阪・関西万博に向けて、マスメディアでも万博関連の情報をよく見聞きするようになりました。

今年 10 月 1 日からは、ドバイ万博が開催されており、12 月 11 日には「ジャパンデー」として日本の文化や伝統などが紹介され、大阪・関西万博へつなぐ催しとなることが期待されています。

大阪・関西万博は、テーマを「いのち輝く未来社会のデザイン」とし、「いのちを育む」「いのちを守る」など、「いのち」に係る 8 つのテーマ事業が設定されています。また、万博を通じた SDGs への貢献、Society5.0 の実現もめざしています。

私はこの機会に観光を活用した産業を活性化させ、市外の方に本市の魅力を感じていただくとともに、市民の皆さんには本市の市民であることに誇りを持っていただきたいと考えています。皆さんも、今から機運を高め、枚方宿をはじめ市駅周辺地域での取り組みや東部地域の活性化に向けた取り組みなど、万博を契機とする賑わい創出、経済活性化につなげていただくようお願いしておきます。

★12 月定例月議会について

次に、8 日から 12 月定例月議会がはじまります。

今議会では、補正予算のほか、条例案件や指定管理者の指定案件などの議案を提出する予定です。各議案の審議、一般質問においては、議員から様々な視点で質問をされることと思います。それぞれの質問に対し、議員の伝えようとする意図を聞き取り、その経過や背景も把握するなど、しっかりと対応していただくようお願いしておきます。

最後に、引き続き、新型コロナウイルスの感染予防は当然のことながら、風邪やインフルエンザなどの感染症にかかりやすい季節になりましたので、体調管理には十分に留意し、職務に励んでいただきたいと思います。

本日は以上です。